

京都大学医学部芝蘭会館稲盛ホールにて講演

平成 23 年 3 月 12 日（土）に京都大学医学部芝蘭会館稲盛ホールにおいて、第 30 回日本リハビリテーション医学会近畿地方会学術集会が、京大病院リハビリテーション部部長・准教授柿木良介先生の主幹にて開催されました。そのなかで専門医認定臨床医生涯教育研修会教育講演として、「急性期から開始する脳卒中リハビリテーションの理論と実際」と題して講演をおこないました。128 名のリハビリテーション医学会員の参加がえられました。1979 年に卒業して以来、京大医学部構内の改変はめざましく、一部解剖学教室の木造の建物は昔日の面影を残していましたが、全て異なる景色に様変わりをとげていました。医学部芝蘭会館も北門に隣接して新築されており学術会議を開催できる施設へと変貌をしていました。

今後、京大医学部においても、日本専門医認定機構の I 群として位置づけられているリハビリテーション医学が学科あるいは講座として確立し、医学教育の場に取り上げられていく方向へすすむことを切望します。（原 寛美）

